

## 第6章 経年変化

### 【基本事項】

経年変化表1-3 住居区分(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	調査年度	平成19年	平成22年	平成25年
自宅	40.8	41.8	40.9	自宅	53.0	52.6	53.6
親戚、知人宅	0.0	1.4	1.0	自宅外	47.0	47.4	46.4
下宿、間借	9.9	13.0	12.5				
アパート、マンション	41.4	35.0	36.8				
学生寮	5.4	6.8	6.4				
インターナショナルレジデンス			1.7				
その他	2.2	1.7	0.7				
不明	0.3	0.3					

経年変化表1-4 通学方法(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
徒歩		16.8	19.6	14.8	17.7	21.2
自転車		1.7	7.8	4.1	3.7	6.4
バイク	29.6	23.4	20.9	23.5	16.1	10.2
バス	36.3	5.1	3.7	4.3	5.6	7.6
鉄道と徒歩		24.2	28.7	23.3	22.4	26.4
鉄道とバス		10.5	3.7	18.9	23.3	20.2
鉄道とバイク				4.6	4.0	1.6
その他		5.2	8.8	6.5	7.3	6.4
電車	52.9					—
鉄道とバスと徒歩		12.3	6.8			—

(注) 平成10年については、多重回答

経年変化表1-5 通学時間(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
30分未満	42.0	43.6	48.6	43.0	40.9
30分～1時間	19.7	22.6	19.3	20.7	23.6
1時間～2時間	29.9	27.7	26.4	29.3	28.8
2時間以上	8.3	5.8	5.7	7.0	6.6

経年変化表1-5 通学時間(%)

調査年度	平成25年
30分未満	41.0
30分～1時間	25.8
1時間～2時間	26.6
2時間～3時間	5.0
3時間以上	1.6

【経済の状況】

経年変化表2-1 主たる家計支持者(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	調査年度	平成19年	平成22年	平成25年
父	59.2	69.2	67.9	父母	71.3	60.7	66.0
母	8.0	5.1	7.8				
本人	24.5	17.9	20.3	本人	24.8	33.9	30.2
配偶者		5.2	2.4	配偶者	2.2	3.7	2.8
その他	6.1	1.8	1.7	その他	1.7	1.7	1.0
不明	2.2	0.7					

経年変化表2-7 アルバイトの職種(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
大学の非常勤講師	3.5	2.1	4.9	0.7	2.1	2.1
TA・RA	9.9	14.1	42.0	13.7	14.0	27.9
家庭教師・塾の講師	22.6	16.9	33.3	12.2	10.7	15.8
一般事務	3.5	3.8	4.3	4.3	4.0	6.1
軽労働作業	5.7	5.4	9.9	2.8	2.3	2.9
重労働作業	1.9	1.0	2.5	0.4	0.0	1.5
販売・サービス	9.6	9.7	28.4	16.1	12.9	19.7
その他	6.1	6.2	11.1	14.1	19.8	23.9
該当なし				35.7	34.3	—

(注) 平成16年、平成25年 多重回答

経年変化表2-8 アルバイトの程度(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
ほぼ毎日			3.1	13.0	12.9	19.8
平日の一定曜日に定期的	38.9	34.7	79.0	31.3	31.5	50.3
土・日・祝日に定期的	8.6	8.2	24.7	10.7	10.7	15.4
休暇中のみ重点的に	4.1	2.1	4.9	1.7	1.7	2.2
その他	2.5	5.5	21.6	7.0	8.9	12.4
該当なし				36.3	34.3	—
定期的に毎月	8.6	8.5				—
無回答			3.1			—

経年変化表2-9 1週間の平均アルバイト時間(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年
2時間未満	9.6	1.2	2.5
2～4時間	7.0	15.5	11.1
4～6時間	5.7	12.8	10.5
6～8時間	6.4	9.1	8.6
8～12時間	6.7	18.5	8.0
12～17時間	7.0	13.1	17.9
17～31時間	10.2	11.2	16.0
31時間以上		4.0	0.6
不定		14.6	24.7
無記入	47.5	0.0	
平均(時間)	11.3	10.1	11.1

経年変化表2-9 1週間の平均アルバイト時間(%)

調査年度	平成19年	平成22年	平成25年
0～3時間	11.1	11.0	33.5
3～6時間	12.6	13.5	14.0
6～9時間	12.2	12.1	11.4
9～12時間	8.9	9.8	6.2
12～15時間	5.2	5.1	6.6
15時間以上	14.8	14.7	28.3
該当なし	35.2	33.9	—

経年変化表2-10 アルバイトの目的(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
学費に充てるため(注)	31.8	28.9	25.3	9.3	9.3	10.6
生活費に充てるため	48.4	48.0	42.0	38.0	38.8	61.4
クラブ・サークル活動費	1.9	3.3	4.3	0.9	0.9	0.6
レジャー費用のため	21.7	32.8	29.6	5.4	5.4	7.8
高額商品購入のため	5.7	6.1	6.8	0.2	0.2	0.6
社会勉強のため	27.4	29.2	27.2	1.7	2.6	6.9
その他	14.6	9.4	18.5	8.7	8.4	12.2
該当なし				35.7	34.4	—
条件が良いため	5.1	8.2	6.8			—
無回答			3.7			—

(注) 学業継続のため 平成19年度より「学費に充てるため」とする。  
平成10年から16年については、多重回答

【入学・新学の動機、修了後の進路】

経年変化表3-1 大学院進学の原因(多重回答、%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
学部での勉強・研究の継続	38.9	48.0	46.3	49.8	43.5	41.6
将来研究者になりたい	36.0	32.9	30.1	25.7	26.6	26.4
就職に有利	16.9	26.3	28.7	32.2	29.2	25.4
周囲に進学する人が多い	4.5	10.0	10.5	9.6	9.8	8.2
指導教員の勧め	3.8	4.4	5.1	6.1	6.5	5.2
学位取得	28.7	17.2	21.6	17.2	29.2	27.0
免許、資格の取得	4.8	4.4	2.0	4.1	5.2	5.0
先端分野の知識取得	14.3	19.1	16.6	17.0	21.9	20.0
専攻分野の学問を体系的に取得	31.2	23.9	23.6	28.9	34.1	32.4
問題意識に基づく研究	25.5	26.7	15.9	17.4	21.9	21.0
将来的に役に立つ知識	30.6	32.2	26.4	30.0	33.2	33.4
大学と企業の研究交流	2.2	1.0	1.0	1.1	0.7	1.0
企業の命令	1.0	0.6	2.0	1.1	2.1	1.6
国家試験受験	1.6	1.3	0.3	3.9	2.8	4.2
まだ就職したくない	3.8	17.7	15.9	18.5	9.4	9.4
就職が決まらない				3.9	2.1	2.4
その他	2.2	2.4	4.4	4.3	4.5	4.8
転職、キャリアアップ	8.0	8.3	19.6			—

経年変化表3-2 本学の選択理由(多重回答、%)

調査年度	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
志望した専攻分野があった	58.8	58.4	58.7	69.4	65.4
スタッフ、環境、設備が優れている	28.8	31.4	33.9	35.1	37.4
伝統や雰囲気にあこがれて	9.9	8.1	14.1	16.3	15.0
実力相応	21.2	18.2	17.2	19.2	12.6
将来の進路を考えて	18.1	19.6	11.5	23.8	18.8
社会的評価が高い	10.9	8.1	7.8	12.1	12.2
親、教師、先輩の勧め	15.0	12.8	11.1	11.1	15.0
経済的理由	10.5	10.8	11.1	11.2	6.0
地理的条件がよい	24.4	25.0	23.9	25.0	23.0
出身大学である	48.7	47.6	49.6	40.7	38.4
その他	4.4	8.8	8.0	7.9	6.6
無回答		2.4			—

経年変化表3-3 他大学への進学(%)

調査年度	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
考えた	49.3	46.3	50.7	51.4	48.4
考えなかった	50.1	53.7	49.3	48.6	51.6
不明	0.6				—

経年変化表3-4 大学院進学を考えた時期(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
高校生の頃	10.2	9.9	10.8	13.0	13.8	13.6
大学1年	6.7	7.6	9.5	9.8	7.2	11.8
大学2年	8.0	6.2	6.8	9.1	6.8	7.4
大学3年	27.4	27.7	30.4	31.7	30.1	24.4
大学4年	19.4	23.2	22.6	17.8	12.2	13.4
大学5年		0.4	0.7	0.2	0.5	0.8
大学6年	0.3	0.3	0.7	0.4	0.0	0.6
大学卒業後	22.3	16.9	10.8	11.3	20.6	22.2
その他	5.4	7.1	7.8	6.5	8.7	5.8
不明	0.3	0.7				—

経年変化表3-5 修了後の進路(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
大学等の研究・教育職	24.8	21.5	16.6	12.4	16.4	19.8
一般企業の研究職	18.8	21.3	22.6	27.0	17.7	16.2
一般就職(研究職以外)	23.9	30.4	32.8	39.1	29.2	30.0
起業		1.7	0.7	0.7	0.9	1.0
NPO/NGO					0.5	0.8
社会起業(企業)					1.0	0.4
公務員等(教員・研究者以外)					7.5	5.2
国際公務員等					1.4	1.0
大学病院	0.6	0.3	1.0	0.4	1.6	2.4
本学の大学院に進学		7.6	8.8	4.8	5.9	4.0
他大学の大学院に進学		1.8	1.7	1.5	0.7	0.6
日本学術振興会特別研究員		1.1	0.3	0.9	0.3	0.4
留学	4.1	1.6	3.4	0.4	3.7	2.2
職場復帰	6.1	4.1	6.8	3.7	4.4	5.0
その他	10.2	7.9	5.4	9.1	9.6	11.0
進学	11.1					—
無回答	0.3	0.1				—

## 【学生生活】

経年変化表4-1 週何日大学院にいるか(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
0日	0.6	0.3	0.7			4.6
1日	8.6	5.9	5.1	7.8	9.3	6.2
2日	7.3	5.5	4.1	5.0	5.8	3.2
3日	15.0	10.7	5.1	9.8	7.9	6.0
4日	17.9	14.0	9.5	10.9	12.8	11.6
5日	23.0	35.3	39.2	41.5	39.3	32.8
6日	20.8	23.4	28.4	19.8	18.9	19.0
7日	6.7	4.4	7.1	5.2	6.1	16.6
無回答			1.0			—
平均(日)	4.3	4.5	4.8			—

経年変化表4-10 自分の実習・研修・研究活動の進展の程度(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
十分できている	8.6	10.2	15.2	5.2	8.4	11.4
ある程度できている	49.7	51.3	52.0	50.4	57.9	55.2
あまりできていない	36.0	33.5	29.7	38.3	28.0	25.8
全くできていない	3.8	2.3	3.0	6.1	5.8	7.6
わからない	1.3	2.4				—
その他		0.0				—
無回答	0.6	0.4				—

経年変化表4-11 所属研究科・専攻が適しているか(%)

調査年度	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
最適	34.7	39.2	29.6	36.4	42.0
最適ではないが悪くはない	50.0	45.3	51.7	49.7	44.2
よくわからない	11.3	11.1	15.4	10.0	8.8
適しているとは思わない	3.7	4.4	3.3	4.0	5.0
不明	0.3				—

経年変化表4-20 大学院での実習・研修・研究活動に関して

調査年度	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
研究費は十分	2.8	2.9	18.5	21.7	29.5
研究設備・機器は十分	2.8	3.0	28.0	30.4	35.7
研究スペースは十分	2.7	3.2	33.0	41.6	44.0
資料・図書は十分	2.9	2.9	25.0	34.6	38.3
教員の指導は適切	3.7	3.7	47.8	58.7	60.6
研究室のアクティビティが高い	3.1	3.2	23.0	24.3	26.5
教員・院生との人間関係に悩まされている	2.3	2.4	13.3	10.7	14.0
雑事に時間がとられる	2.7	2.7	18.9	18.4	22.3
就職活動に時間がとられる	2.2	2.5	17.0	26.4	18.2
講義やレポートに時間が取られる	2.9	2.6	26.3	23.6	25.8
該当なし				6.8	—
特になし			13.0		—

(注) 平成13年、16年は、項目についての5段階評価(平均値): 1「全くそう思はない」～5「全くそう思う」

平成19年度より多重回答

経年変化表4-21 現在の悩み(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年	平成25年
現在の研究テーマに不満	9.9	2.4	2.3	12.6	12.9	15.1
他の研究環境の方が望ましい	7.8	2.3	2.3	7.2	7.5	8.5
社会的地位が不安定	19.7	2.8	2.8	20.9	19.1	24.1
経済的に不安定	40.1	3.2	3.2	33.7	37.8	41.7
学位取得の見通し立たない	9.2	2.4	2.3	8.0	10.0	13.7
就職の見通し立たない	21.8	2.7	2.5	19.3	21.9	28.5
定職と研究の両立が困難		2.2	2.3	8.7	12.8	11.7
雑用に追われる	13.6	2.3	2.4	12.2	10.5	14.4
家族との関係が悪い	2.0	1.5	1.4	2.6	2.4	4.9
結婚ができない	3.1	2.0	2.3	7.8	9.1	8.0
同窓生に遅れをとっている	18.4	2.6	2.6	20.9	19.1	24.1
職場の同僚に遅れをとっている	1.4	2.0	2.1	4.1	5.4	5.9
周囲の期待に答えられそうにない	6.5	2.6	2.5	15.7	16.3	21.0
指導教員の手伝いが多い	2.0	1.7	1.8	2.4	1.9	1.5
自分の能力の不足	32.0	3.4	3.3	48.5	44.9	59.3
研究意欲の低下	15.3	2.6	2.7	0.0	19.8	23.7
セクハラを受けている	0.7	1.2	1.2	0.0	0.9	0.7
アカハラを受けている				0.0	2.1	2.9
該当なし					16.4	—
その他	9.5		1.7			—

(注) 平成10年及び平成19年より多重回答